

2月16日(土)

第1会場 10:30~11:30

植込み型デバイス委員会 登録評価部会セッション

JCDTRから見てきた日本のデバイス植込みの現状とNew JCDTRへの継承

座長 三橋 武司 自治医科大学附属さいたま医療センター循環器内科  
横式 尚司 市立札幌病院循環器内科

演者

1-1. JID-CAD 中間解析

三橋 武司 自治医科大学附属さいたま医療センター循環器内科

1-2. JID-CAD 中間解析

甲谷 友幸 自治医科大学循環器内科・成人先天性心疾患センター

2. 一次予防植込みにおける非持続性心室頻拍の意義

石橋 耕平 国立循環器病研究センター心臓血管内科部門不整脈科

3. 我が国における S-ICD 植込みの現状；欧米との比較

横式 尚司 市立札幌病院循環器内科

4. New JCDTR の紹介と今後の見通し

三橋 武司 自治医科大学附属さいたま医療センター循環器内科

Japanese Cardiac Device Therapy Registry (JCDTR) は 2006 年から日本不整脈学会の主導で開始された多施設参加の大規模な登録制度である。現在までに 20,000 例を超える登録があり、我が国における ICD/CRT-D のデータを今までに多く発信してきた。今回の登録評価部会セッションでは今までの問題点として我が国の虚血性心疾患に対するデバイス治療の妥当性を検討すること、非持続性心室頻拍の意義や皮下型除細動器 (S-ICD) の意義などを議論することなどを主な討論点とした。以上のように今まで多くのデータを発信してきた JCDTR であるが、昨今の臨床研究では倫理委員会の承認がない今までのデータをそのまま使用することができなくなった。そこでこの JCDTR も各病院の倫理委員会の承認を得て 2019 年から新たに New JCDTR として継続されることになった。最後に New JCDTR の目的や運用方法を紹介する予定である。

第1会場 13:40~15:10

植込み型デバイス委員会 リード関連検討部会セッション

リード抜去の新しい展開

座長 庄田 守男 東京女子医科大学循環器内科  
今井 克彦 呉医療センター・中国がんセンター心臓センター心臓血管外科

演者

1. 日本循環器学会ガイドラインの概要

合屋 雅彦 東京医科歯科大学不整脈センター

2. 非感染症例に対するリード抜去

南口 仁 大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学